

2012年(超)モノづくり部品大賞

講評

生活関連分野



東北大学大学院教授
石田 秀輝氏

匠の技を汎用的な形に

今、日本はえたいの知れない閉塞感に包まれていて。一人あたりの国内総生産(GDP)はドイツやフランス、英国よりも高く、一部の企業は確かに多くの問題を抱えているが、概観するに危

機状況ではない。では何がその閉塞感を生みだしているのか。それは「もの」の機能だけを追い、い、「もの」本来の役割を削ぎ、すなわち、「もの」は人を豊かにするためにある、という人のかか

わが、あらゆる場面で希薄になった結果ではないかと思う。本来、「もの」とは、人の関わりの中で存在感を示すものである。それは「用の美」に代表されるような、無駄なものをそぎ落とし、簡にして明

なるものであり、無論、その前提として地球環境に負荷をかけてはならない。その視点からすれば、今回の応募の多くが、部品の機能だけを強調した、たとえ部品であって、それがどのように人に

の関わりの中で生かされるのかについての訴求は、いさか弱く残念な気がする。その中でも、「日本力

た。住友ゴム工業の「木」と

健康・医療機器分野



ユニバーサルデザイン
総合研究所所長
赤池 学氏

技術・習慣先入観を覆す

イタリアで開催された今年の国際家具見本市「ミラノサローネ」において、海外メディアの注目を集めた日本のバスシ

健康・医療機器部品の受賞したのは、堀場製作所の「pH複合電極型比較電極」イオン液体型「比較電極」と、ジーン

は、全身の健康や生活の質(OLQ)にも大きな影響をもたらす。その原因の箇条書きレベルを簡便に、短時間で測定できる検査キットは、自発的な口腔のセルフケアを促し、虫歯予防の協力ナツ

この三つの技術に共通しているのは、既存の技術や生活習慣の先入観を、新しいライフスタイルを提案し、実現する技術開発は、これからのモノづくりにおいて極めて重要なフィールドになっていくだろう。

環境関連分野



資源・環境ジャーナリスト
谷口 正次氏

環境貢献・川上系に期待

環境分野の応募件数は合計14件であった。そのうち、他分野の関連として環境に分類されたものが7件、環境が主な分野として分類されたものが7件であった。

環境分野の応募件数は合計14件であった。そのうち、他分野の関連として環境に分類されたものが7件、環境が主な分野として分類されたものが7件であった。

環境分野の応募件数は合計14件であった。そのうち、他分野の関連として環境に分類されたものが7件、環境が主な分野として分類されたものが7件であった。

ありがとうございます。おかげさまによりまして、
9年連続受賞並びに、創業80+2周年フレッシュアップキャンペーン実施中!

9年連続+6受賞

第一回 モノづくり部品大賞 部品賞 受賞
高性能小型メタルガスケット継手 UPG

第二回 モノづくり部品大賞 奨励賞 受賞
電動小型ダイレクトダイヤフラムバルブ ECV

第三回 モノづくり部品大賞 機械部品賞 受賞
電子バルブプレトニック SR100E

第四回 モノづくり部品大賞 奨励賞 受賞
圧力制御式流量コントローラ FCS

第五回 モノづくり部品大賞 環境関連部品賞 受賞
燃料電池自動車高圧水素充てん機用制御弁・遮断弁

第六回 モノづくり部品大賞 機械部品賞 受賞
気体作動高耐久ダイレクトダイヤフラムバルブ

第七回 モノづくり部品大賞 機械部品賞 受賞
高温250℃対応圧力制御式ガス流量制御器

第八回 モノづくり部品大賞 奨励賞 受賞
高機能サニタリー用ソフトダイヤフラムバルブ

2012年 第九回(超)モノづくり部品大賞 機械部品賞 受賞

ステックIGS